

日本政策投資銀行から「BCM格付」の最高ランク（Aランク）を取得



左：菊池常務執行役員（日本政策投資銀行） 右：河島代表取締役社長（当社）

当社は、このたび株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」）が実施する「DBJ BCM格付」において、最高ランク（Aランク）の評価を受けました。

「DBJ BCM格付」は、DBJが開発した独自の評価システムにより、事業継続管理（BCM）の観点から防災・減災や事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するというDBJの金融技術を活かした世界初の融資メニューであり、今回の審査では、

- （1）高度利用者向け緊急地震速報を活用した初動対応策の周知徹底および衛星通信を活用した緊急連絡体制の整備に加え、非常用自家発電設備の設置や免震構造の複合物流施設の建設等、計画的かつ積極的に防災対策の強化を進めている点
- （2）自社だけでなく、構内従業員も考慮した十分な水準の備蓄を確保しているほか、従業員の参集訓練やメンテナンス等委託事業者と初動対応訓練を定期的実施している点
- （3）東京都との有事協定に基づく広域輸送基地の開設について、都および一般社団法人全国物流ネットワーク協会と連携した体制を構築するとともに、合同訓練の実施等によりその確実性を高めている点

等の取り組みが評価され、「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランク（Aランク）の格付を取得しました。

当社は、引き続き防災および事業継続の取り組みを積極的に進め、「災害に強いトラックターミナル」を構築してまいります。

※日本政策投資銀行のニュースリリース

http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2014/html/0000015564.html